区民の声を区政に届ける――清水菊美の色くのの日記



清水菊美のきくみみ日記①





人所待ちで苦

どの依頼が後を絶たず、 奮闘してきました。 症が進んでいる。 もう限界、 00人以上の順番待ちといわれた、 したらいいのか」と言う涙ながらの相談 「夫を介護しているが、 「近所の一人暮らしのお年寄りの認知 ムの増設が何としても必要」と、 特養ホ 何とかしてあげて」 ームに申し込んでも1 私も体が悪く どう な



を何とし

3期12年、 ご支援をうけて区議会議員とし 園 進させてきま

あたり前に幸せに暮らすことができな い冷たい政治

いま、 「蒲蒲 (かまかま) ル与党」区政は空港の拡大やオリンピ は落ち込んだままです。 空港跡地開発に多額 給料は上がらず 零細業者 民 金は下

業支援に全力でがんばります。 私は区民の暮らしや福祉、 防災対策を最優先にし、 中小 零細商工

ています。

清水菊美



解体工事中の特養ホーム建設予定地(萩中)

清水菊美のきくみみ日記②



公有地の活用 萩中に実現

も交渉の結果、 国税局宿舎跡地の活用を、 萩中に新 い特養ホ 共産党国会議員団と連携し、 ムが建設されることになりました。 財務省などと何度

西馬込に誕生

と矢口に建設が決まりました。 土地を確保しやすい30人以下の小規模特養ホ ムの建設を提案し、 西馬込



改築され定員増となった森ヶ崎保育園にて

希望するすべての子どもが 入れるよう保育所を増設し、 「安心して子どもを産み育て られる大田区政を | の願いは 働きながら子育て され、区議として12年間保育 制度の拡充を高く掲げてこら れた清水菊美さんだからこそ、 保育・子育ての願いを託せま すべての子どもが笑顔あ ふれる大田区にしてください。

園長 なかよし保育園 和泉 明子

パパの願い聞き、粘り強く提案 景

運動の輪も大きく広がり、 得に応じた保育料、 としても変えたい」。 ちません。子どもが生まれた喜びや希望を打ち砕くような大田区政を「なん 円以上の民間保育所の保育料など出せない」という涙ながらの相談が後を絶 でこそと、 っていた区の態度を変えさせて、 「なぜ保育園に入れないの」「保育園に預けないと働けない」「1ヶ月10万 区は、 繰り返し取り上げてきました。 引き続き600~ 資格のある保育士の配置、 清水菊美区議は待機児解消のためには認可保育園 「待機児の解消は認証保育所や保育ママで」と言 八分の増設を表明 認可保育園21 ママ・パパの異議申し立てなどの 園庭や調理室がある) しました。 ヶ所増設させることができま の増設



大田区から町工場の技術力を てはならない

商・工 建設業の

区民の運動と力を合わせて実現!

- 現させました。 下の業者も含め、 今まで調査の対象外となっていた区内3人以 すべての事業所実態調査を実
- ました。 型風力発電開発グループへの助成金が支給され 新製品開発支援事業の推進により、 区内の小
- 売り上げ増で、 プレミアム付商品券の発行により、 地元の消費を後押し。 商店街の

建設業者の仕事増を実現。

住宅リフォ-

-ム助成制度の予算を倍化、

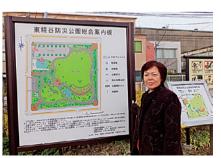
区内

し、小型風力発電を開発大田区内の業者が知恵を結集

防災・安全・安心のまちへ

大田区で初の防災公園実現 「この公園があってよかった」

広がり、 計画に対し「車による大気汚染や交通事故の増加 園に逃げてきた。この公園があって本当によかっ 活動でまちを回っていたとき、「怖くて、 状況の把握や、相談ごと、 が心配。そんな施設は来ないでほしい」の運動が ・11東日本大震災の日、地域のみなさんの被害の 東糀谷防災公園は、鮫洲運転免許試験場の移転 と涙ながらの声を聞きました。 大田区初の防災公園が完成しました。3 区への要望などを伺う



東糀谷防災公園にて

のずから放射線測定

させました。 した。 トスポットを見つけ、汚染土壌の取り替えを実施 福島第一原発事故後、 多目的室の災害備蓄品も拡充されま 放射能測定を行い、

津波対策は急務 護岸耐震工事実現

が実現しました。 安に応え、 皆さんの け進めてきました。 4つの水門 (貴船・呑川・ 津波発生時に浸水の恐れがある地域に住む 各川護岸耐震工事など都や区に働きか 「何処に逃げたらいいのか?」の不 避難ビル協定、 呑川河口部分の補強工事 海抜標識の設置、 東糀谷・南前掘

実させました。 避難マップ作成など、防災情報の提供も充



護岸耐震工事中の呑川

遺体保管業者の営業問題で

まちづくり条例を改

業を始めました。 明もなく突然、 の目の前、中学校の通学途上に、 住宅や工場が多く、森ヶ崎公園や児童公園 遺体保管業者が倉庫として営 町中に不安と怒りが広がり 住民への説

清水菊美区議は近隣住民とともに反対署名 境整備事項が規定されました。 づくり条例が改正され、 の際の説明会開催、 返し質問。 運動などで世論に訴え、 運動が広がり、 駐車場設置等の環 新規施設営業 区議会で繰り 大田区まち



放射線を測定

遺体保管所の前にて



食事は生きる希望」 を励ます 指導に努力 合併 病院 症 診療所 生きる希望も 介護施設での食事づくりをし と涙を流

高 ĺП. 圧 は てきま すぎ、 遺伝 因があ

を持ち の声を忘れずに働 声を挙げることが出 いてきました。 来な 11 0)



の命と健康を守るために、だれもが受 けやすい健診の充実、がん検診の拡充など 議会で絶えず提案

大田病院で25年働いてい た清水さんは、医療・福祉の 専門家です。よく調査し、提 案・実現を貫き、弱いものの 立場に立って働いている姿は 力強く、区議会議員として欠 かせない人材です。

田村 直

大田病院院長



犠牲者をモデルとした「愛の母子像」 = 港の見える丘公園

清水菊美のプロフィール

- ●1957年静岡県下田市生まれ。 東京家政短大卒
- ●1978年大田病院に就職、管理 栄養士として医療現場に25年
- ●2003年から大田区議会議員 3期、保健福祉委員/交通問 題対策特別委員会委員長

《家族》夫、2女

《趣味》茶道、映画・演劇鑑賞、山歩き

【活動地域】大森東4·5丁目、 大森中、大森南、東蒲田、北糀谷、 東糀谷 次して忘れてはいけない。清水菊美の原 があたと知りました。その後、日本共産 にことを知りました。その後、日本共産 にことがおきるのは、安保条約の下、 がらだと知りました。その後、日本共産 がらだと知りました。その後、日本共産 がらだと知りました。その後、日本共産 がらだと知りました。その後、日本共産 がらだと知りました。その後、日本共産 がらだと知りました。その後、日本共産 がらだと知りるで、3歳でした。 体中包帯でぐるぐる巻きになり、鳩ぽ 体中包帯でぐるぐる巻きになり、鳩ぽ 体中包帯でくるったお母さんのことを、 りかかった池袋駅東口で生まれて初めて 本の空は米軍が優先して飛行している がらだと知り入党、20歳でした。 はいことを知り入党、20歳でした。 はいことを知り入党、20歳でした。

菊美と名づけた親の思い

清水菊美区議は伊豆 下田の農家に生まれました。お父さんが丹精をこめて育てた菊の値段は市場で1本たったの3円。悔しさのあまり娘の名前を「きくみ=菊三」と名づけようとしましたが、お母さんの「美しく育ってほしい」との思いを重ね合わせて「菊美」になりました。

躍進した力でさらに

安倍表走政治 ストップへ

日本共産党

消費税 10%への増税は 許しません

貧困・格差の拡大 「国 民の暮らしをあたため日 本経済を再生する道」に 転換します



集団的自衛権 憲法九条を守り、戦争する国づくり許しません。子どもたちに「日本の戦争は正しかった」と教える中学校教科書は、使わせません。

原発 再稼働ストップ、自然エネルギーへの転換。 大田区の技術を生かします

米軍基地 「オール沖縄」の声を踏みにじる辺野 古への米軍新基地建設は許しません。



区民の願い実現へ

清水菊美のお約束

- 防災対策の充実、津波避難ビル協定の推進、民間の住宅耐震 不燃化促進
- 特養ホームの増設などだれでも入れる介護施設の増設
- 障がい者の緊急あずかりグループホーム拡充
- 国保料、介護保険料の値上げストップ
- がん検診無料化の復活
- 商店・工場のリフォーム制度の新設、公契約条例の新設
- 認可保育園の増設で、子育て応援



安心の子育で・教育・若者雇用へ

- * 幼稚園保護者負担軽減、いじめ問題対策、教育費の負担軽減、 少人数学級の増進。小規模校廃止はさせません。
- * 侵略戦争を美化する中学校の教科書押し付けは許しません。
- * ブラック企業、ブラックバイトを規制させます。

